

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	病院運営事業		コード	担当課係	市立日生病院 庶務係
事業実施期間	平成17年4月1日～平成18年3月31日		02-02-07-07	担当者	小野田
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり	電話	(0869) 72-1111	
	中項目	健やかで生き生きしたまちづくり			
	小項目	病院事業			
	施策	日生病院			

事業について	
目的	計画的・効率的に病院経営を推進すること
対象 (誰のために)	出資者である市民
内容	病院経営、院内各種委員会の運営及び施設の維持管理等

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
幹部会議	12回		
褥瘡委員会	12回		
給食委員会	12回		
医療事故防止対策委員会	12回		
感染防止対策委員会	12回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	27,962	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	38,235	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	66,197	市債		合計	0	市債	

必要人員	4.15	人		人
結果指標①				
結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト①		円		円

結果指標②				
結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	決算における純利益	式又は説明	
成果指標量	17年度 5,319,635		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	0	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 【関係法令等：】 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である <input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	課題認識 地域住民の医療ニーズ、地域における医療供給体制等を的確に把握することにより、地域における当病院の役割を明確にし、診療科目等について見直しを行うとともに、必要に応じ市立病院自体の再編についても検討していく。
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	医療サービスの向上、医師の確保、経営健全化・効率化、経営基盤の強化の観点から医療機関相互の連携、機能分担を推進し、医療提供体制の見直しを図る。
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	各種経費の節減に努めてきたことや住民検診の受入等により収益を確保したことにより、決算における純利益を確保できた。

総合評価		評価区分 <A~E> B
コメント	新病院開院による集客効果及び診療科目の増設等により受診者の増加を図りながら、経費面に関してはこれまで以上に削減できるよう購入物品等に関しては減額交渉を実施し、健全経営に努めていくことが必要。	

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量 決算における純利益

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	各種経費の減額交渉等 診療報酬請求電算化	毎年	経費の節減による成果指標の増

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。